

夏の定番イベント! しもじょつ子まつり

夏休み最初の土曜日の七月三十日(土)、第十三回しもじょつ子まつりが下條中学校を会場に開催されました。

準備段階から不安定な天気でしたが、お祭りには影響のない程度で準備が進められ、開祭式をもって賑やかに始まりました。

ステージ発表では、この日に向けて練習を重ねた九団体が盛り上げてくれました。

飯田市から和太鼓で参加した初登場の泉風鼓廉は、迫力のある響きでトップを飾ってくれました。続いて軽音同好会、阿南消防署は、どちらも昨年より二回目の参加となり、練習と工夫を重ねた発表でした。

また、中学校生徒会の発表では、寸劇を交えた清明祭の宣伝です。お笑



いネタやヒーローショーを交え、多彩に行ってくれました。続くコスモキッズ、剣道、空手は子

どもたちの多い大所帯で、元氣よく発表してくれました。

子ども達が楽しみにしているカッセイカマンと、子どもにも負けなほどノリノリなおやじの会のバンドも見ものでした。

間に挟んだ大抽選会では、無料配布したうちわを使って抽選を行いました。ホームベーカリーをはじめ、当日の屋台で使える無料券等、大人はもちろん子どもが大喜びな景品の数々に、会場のボルテージもことさらに上がりました。



さて、清明園の周りの出店も各店舗に行列がで盛大況。今年はストラックアウトや輪投げ、粘土細工等、目



新しい出店もありました。自ら楽しむこの屋台は、各団体とも子どもでも手を出しやすい金額

設定です。子ども達もどれを食べようか、どこで遊ぼうかと楽しそうなお姿がこちらで見えました。

夕方からは子ども達による



らではの嬉しい光景です。子ども達の健やかな成長を願って万歳で締めました。

その頃、校舎と体育館の間の道に八百個もの竹宵に灯が灯りました。

竹宵は今年で二回目となります。飯下建設労連下條支部・下條ふるさと匠の会・三六会の皆さんが協力して製作していただいたものです。節電



お御興です。四基のお御興を、太鼓や笛に合わせてきおいました。わっしょいわっしょいときおう子ども達の声は、他のお祭りとは違ってひととき大きく、子育ての村「下條村」ならではの嬉しい光景です。子ども達

のこの夏にふさわしい、自然の灯籠を楽しんでいたのだと思います。さて、残すは大煙火大会のみとなりましたが、せつかくのこのタイミングで、雷雨に襲われてしまいました。

それでも、しもじょつ子まつりのメインイベントとして打ち上げを続け、派手なスターマインの一斉打ちで締めくくりました。お祭りに行つて大雨に降られることもまた夏の思い出になったことでしょう。

下條村全体の夏祭り「しもじょつ子まつり」も十三回を終え、夏の風物詩として定着しております。今年もまた、子ども達の楽しい夏休みの一ページとなったことでしょう。

